

7月16日（金）

明日の準備に追われた一日でした。午前中は線香花火の予備実験を行いました。午後からは、明日使用する物品を参加者数＋予備数を購入してきました。予備実験では、火薬を使わないのに線香花火が完璧にできました。明日に限らず、夏休み期間中に臨時的「線香花火教室」を開催しようかなと思っています。あるいは、来年の夏に、親子線香花火教室を開催するのもいいかなとも思います。

それにしても理科系の先生はスゴイですね。火薬を使わずに花火を作るには、どうすればよいか。代用の薬品に何を使うか。その分量はどれぐらいが良いか。などなど、研究するのですから。第三者からみればスゴイと思っていることも、当事者たちは単に楽しんでいるだけかもしれません。だいたい理科系の人、そんなもんです。かく言う私も、予備実験が楽しい。薬品の量を変えてやってみたり、他の薬品で使えるものがないかなどテキスト通りにやらなかったりするの楽しいのです。これを探究心旺盛と言うのか、へそ曲がりと呼ぶのかは、議論の分かれるところ？